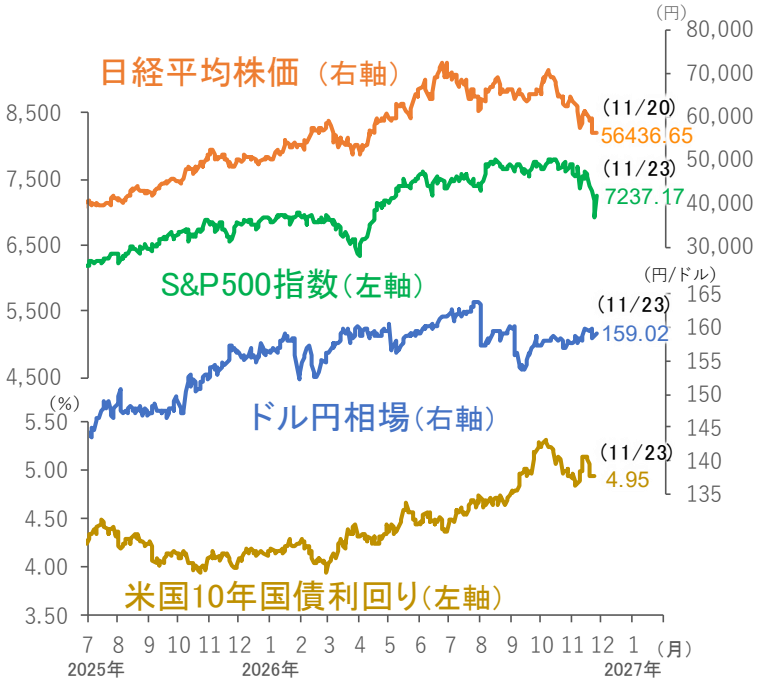
マーケット・レポート
Weekly Guide 2026.11.24

りそなアセットマネジメントのYouTubeチャンネルで、音声付きの解説動画をご視聴いただけます！

主要マーケット指標



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、注目されていたアンソロピックの新規株式公開（IPO）を無難に消化したものの、AI関連への過剰投資に対する懸念が払拭されず、株安・債券高の展開となりました。S&P500指数の週間騰落率は▲8.6%を記録しました。日経平均株価は週間で▲7.7%、6月25日に付けた最高値からの下落率は▲22.0%となりました。他方、10年国債利回りは、米国が前週末比▲19bpの4.95%、日本は同▲7bpの2.80%まで低下しました。為替市場ではリスク回避の動きが強まり、ドル、円、スイスフランが他通貨に対して買われました。

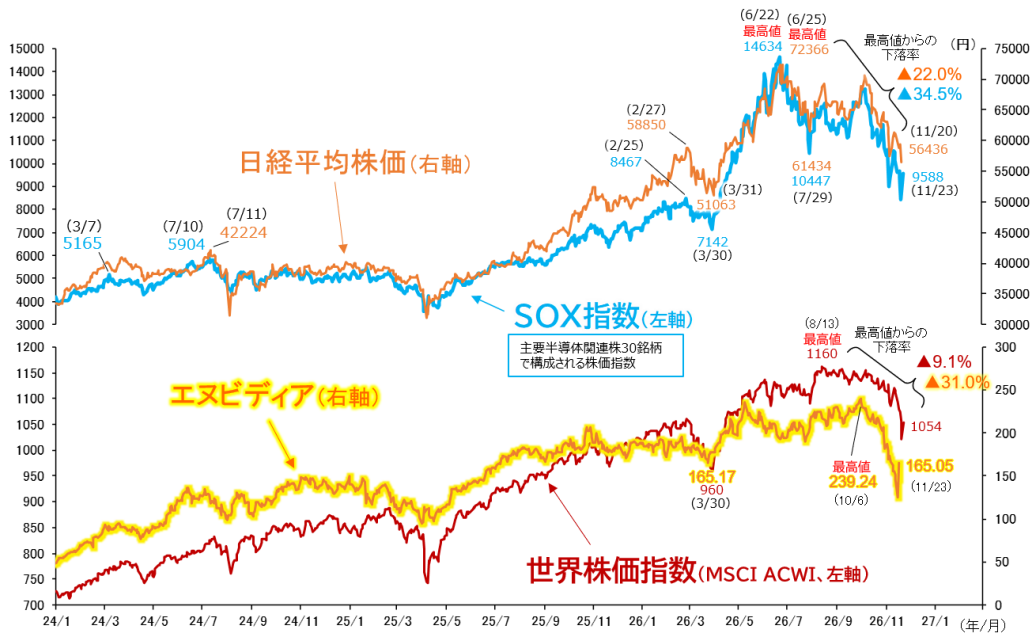
週明けの23日は、エヌビディアのCEO復帰のニュースが好感されS&P500指数は前日比+4.7%と大幅反発しています。今週木曜日の感謝祭を過ぎるとマーケットは年末相場へ移行し、来年1年を見据えて投資家が新たなポジション構築に動きだします。そうした中、ここもと大きく下落してきたAI・半導体株に押し目買いが続くか注目されます。

当面の注目イベント

◆米・欧　総合PMI 11月速報値	（23日）
◆日・総合PMI 11月速報値	（24日）
★独・11月IFO期待指数	（24日）
◆米・10月コアPCEデフレーター	（25日）
★米・10月コア新規受注	（25日）
◆日・11月東京都区部コアCPI	（27日）

★：りそな景気先行指数関連指標

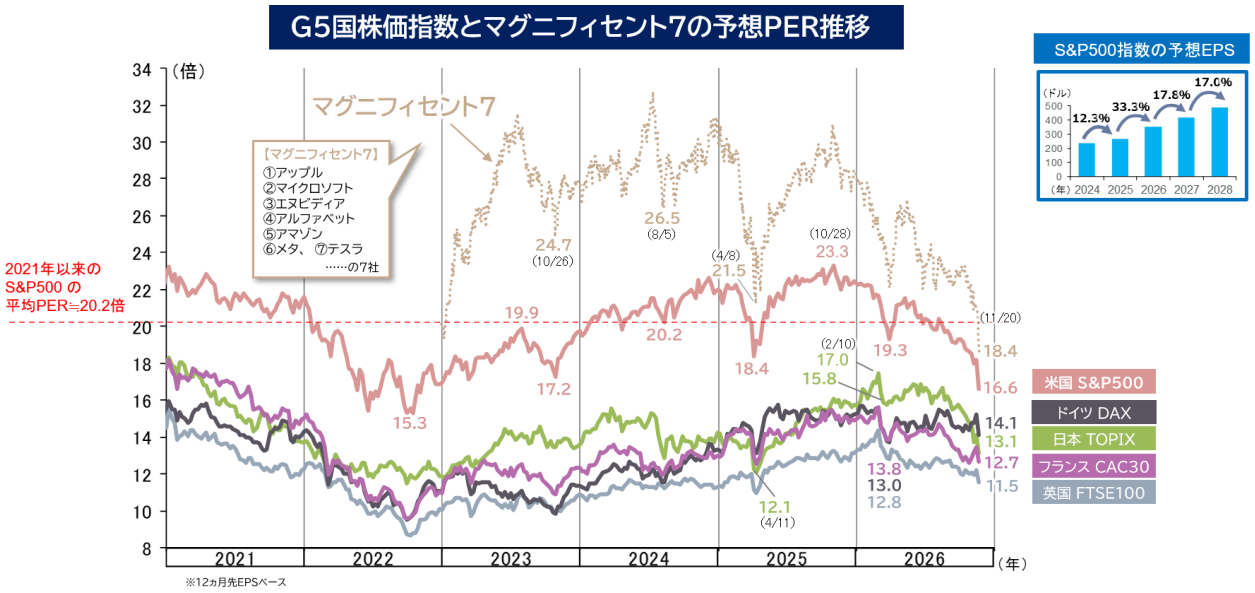
11月23日の米国株市場では、エヌビディア社のファンCEO復帰が好感され、エヌビディア株は前日比+31.5%、世界の主要半導体株で構成されるSOX指数は前日比+14.0%と大幅反発しました



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

S&P500指数の予想PERは20日時点で16.6倍と約4年ぶりの低水準です。超大型テクノロジー7銘柄（＝マグニフィセント７）の平均PERは18.4倍とAI相場が始まった2023年初以来、最も低い水準で推移しています



【出所】Haver Analytics、ブルームバーグ、LSEGの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

WTI期近は1バレル=80.2ドルと10月末の前回FOMC時に比べ約2割低い水準で推移、ガソリン価格も10月末から10%強下落しています。12月FOMCでは、エネルギー価格の低下がどう評価されるか注目されます



【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

次回は 2026年11月30日 発行予定です

〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。